

MTT035-05

会場:203

時間:5月24日 09:30-09:45

## 沙漠のフィールドワーク 黄砂岩をめぐる学際的研究の可能性 Fieldwork in Desert: Possibility of Inter-Disciplinary Research on Yellow Sand-Stone

小西 公大<sup>1\*</sup>

Kodai Konishi<sup>1\*</sup>

<sup>1</sup> 東京大学東洋文化研究所

<sup>1</sup>Institute for Advanced Studies of Asia

本発表は、インド北西部に広がるタール沙漠における長期の人類学的フィールドワークの成果を提示しつつ、学際的研究の可能性を模索するものである。同沙漠に点在する城塞都市や周辺村落部では、現地で採掘される黄砂岩を建材としてあらゆる建築物が構築されている。また、神々の神像や死者のモニュメント、過去の歴史を伝える碑文に至るまで黄砂岩は多用され、現地の人々の生活にとって非常に重要な意味を持つ素材なのである。黄砂岩にまつわる多様な側面を明らかにしつつ、人々の生活における「石」のもつ意味、ひいては人間と石の関係を明らかにする研究を志すものである。この研究は、黄砂岩そのものの物質性や、その形成にまつわる地質学的な問題、さらにはそれを用いて構築される建造物の構造の問題など、異分野にまたがる学際的研究が必要とされている。本発表はそうした包括的な研究に向けた端緒として考えている。

キーワード: フィールドワーク, タール沙漠, 黄砂岩, 学際的研究, 人類学

Keywords: Fieldwork, Thar Desert, Yellow Sand-Stone, Inter-disciplinary Research, Anthropology